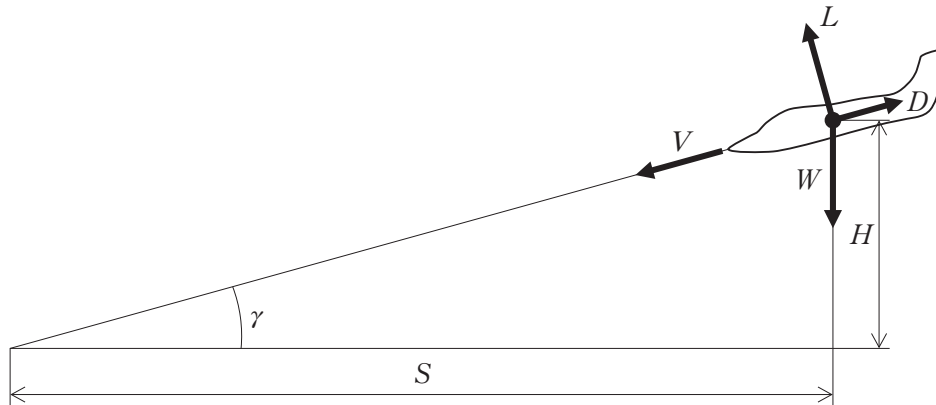


【No. 105】 図のように、航空機が速さ  $V$ 、水平面となす角  $\gamma$  で無推力定常降下飛行しており、航空機には進行方向に対して垂直上向きに揚力  $L$ 、進行方向と逆向きに抗力  $D$ 、鉛直下向きに重力  $W$  が作用し、高度  $H$  から滑空した距離が  $S$  であったとする。別の航空機を用いて、 $V$ 、 $\gamma$ 、 $D$  を変えずに、揚力を  $\frac{6}{5}L$ 、高度を  $\frac{2}{3}H$  に変えて無推力定常降下飛行した場合に滑空した距離として最も妥当なのはどれか。



1.  $\frac{2}{5}S$
2.  $\frac{2}{3}S$
3.  $\frac{4}{5}S$
4.  $\frac{5}{4}S$
5.  $\frac{3}{2}S$